

株主のみなさまへ

## TOWA REPORT

第66期第2四半期 事業のご報告

2021年4月1日～2021年9月30日



東和薬品



## 連結業績のハイライト

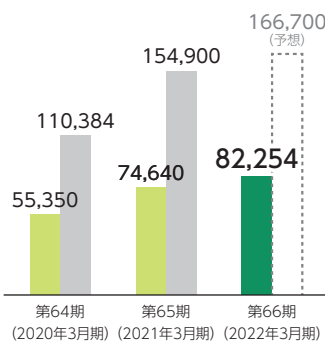
## 2022年3月期 第2四半期 (累計)

売上高

822億54百万円

前年同期比 10.2% 増

■ 第2四半期累計 ■ 通期 (単位:百万円)

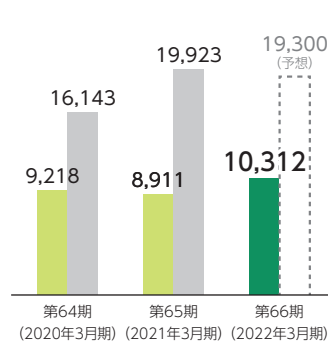


営業利益

103億12百万円

前年同期比 15.7% 増

■ 第2四半期累計 ■ 通期 (単位:百万円)

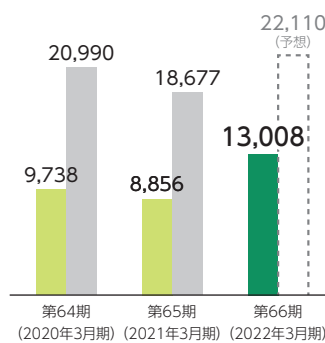


経常利益

130億08百万円

前年同期比 46.9% 増

■ 第2四半期累計 ■ 通期 (単位:百万円)

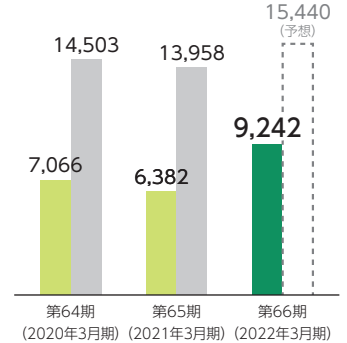


親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

92億42百万円

前年同期比 44.8% 増

■ 第2四半期累計 ■ 通期 (単位:百万円)



## 2022年3月期 通期予想

売上高

1,667億00百万円

前期比 7.6% 増

営業利益

193億00百万円

前期比 3.1% 減

経常利益

221億10百万円

前期比 18.4% 増

親会社株主に帰属する当期純利益

154億40百万円

前期比 10.6% 増

※2021年3月期第2四半期実績は買収価格調整及びPPAによる遡及修正を反映しております。

## 国内ジェネリック医薬品の信頼性向上を目指し、 確かな品質と安全性、安定供給の確保に 取り組んでいます。

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。  
当社グループの第66期第2四半期の事業のご報告（2021年4月1日～  
2021年9月30日）をお手元にお届けいたします。

当第2四半期累計期間の連結業績につきましては、国内において市場か  
らの安定供給要請への対応を可能な範囲で行ったこと、研究開発費等の  
販管費の費消が遅れていること等により、計画を上回る実績となりました。

2021年6月に公表された「経済財政運営と改革の基本方針2021」では、  
ジェネリック医薬品の品質及び安定供給の信頼性の確保、ジェネリック医  
薬品の数量シェアを2023年度末までに全ての都道府県で80%以上とする目標についての検証等を早期に実施し、さらなる使用促進  
を図ることが掲げられました。また、2021年9月に公表された「医薬品産業ビジョン2021」では、ジェネリック医薬品業界の在り方  
として、量的拡充から安定供給と品質の確保への転換が求められるとともに、情報提供による透明性の向上が求められています。

このような状況の下、当社においては、製造委託品を含め当社が製造販売する品目の製品製造企業名を医療関係者向けサイトに  
おいて公開するなど、品質と安全性に関する情報開示を積極的に実施しております。また、各工場での増産に向けた新規設備導入と  
増員に加え、山形工場において新棟増築を進めるとともに、取り扱い物流量の増加に対応するべく、新たな物流拠点として「関西出  
荷センター」を開設するなど、安定供給体制の維持・強化、構築に努めております。

健康関連事業においては、TIS株式会社が提供するクラウド型地域医療情報連携サービス「ヘルスケアパスポート」の協業販売に向け、  
アライアンス契約を締結し、個人の健康情報プラットフォーム構築を推進してまいります。

第2四半期末の配当金につきましては、安定配当を維持し、当初計画通り1株当たり配当金を普通配当として24円、2021年6月  
に創業70周年を迎えたことに対する記念配当として3円、合計27円といたしました。さらに、株主の皆さまの日頃のご支援への感謝  
として、創業70周年記念品を贈呈させていただきます。

内部留保金につきましては、中長期的視点からの経営体質、人材育成体制、コンプライアンス・ガバナンス体制の強化や、徹底  
した製造管理・品質管理の取り組み、企業価値の増大を図るために、生産能力増強・生産効率向上のための設備投資、研究・技術  
開発力の充実、海外市場での拡大と成長、新たな健康関連事業への展開などに充てさせていただきたいと存じます。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2021年12月

代表取締役社長

吉田 逸郎

TOWA NEWS DIGEST

### 「JPX日経インデックス400」構成銘柄に採用

当社は、株式会社東京証券取引所及び株式会社日本経済新聞社が共同して算出・配  
信する、JPX日経インデックス400の構成銘柄に選定されました。本指数は、資本の効率  
的活用や投資者を意識した経営観点など、グローバルな投資基準に求められる諸要件\*を  
満たした「投資者にとって投資魅力の高い会社」で構成され、日本企業の魅力を内外にアピールするとともに、持続的な企業価  
値向上を促し、株式市場の活性化を図ることを目的に開発された株価指数となります。

今後も株主の皆さまのご期待に応えることができるよう、信頼性のさらなる向上をおこないつつ、いつの時代も、世の中や地  
域社会に必要とされる企業を目指してまいります。

なお、株式会社東京証券取引所からのJPX日経インデックス400の説明につきましては、以下のWebサイトをご覧ください。

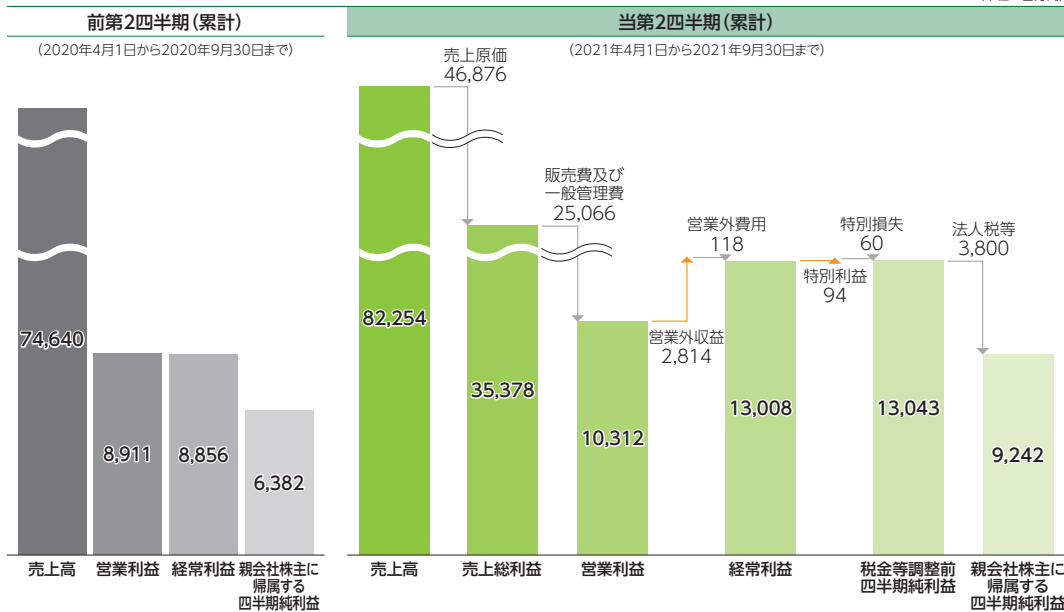
▶ JPX日経400・JPX日経中小型 | 日本取引所グループ <https://www.jpjx.co.jp/markets/indices/jpx-nikkei400/>

\*選定における定量的な指標項目：3年平均ROE（株主資本利益率）、3年累積営業利益、選定基準日時点における時価総額

 JPX-NIKKEI 400

## 連結損益計算書のポイント

（単位：百万円）



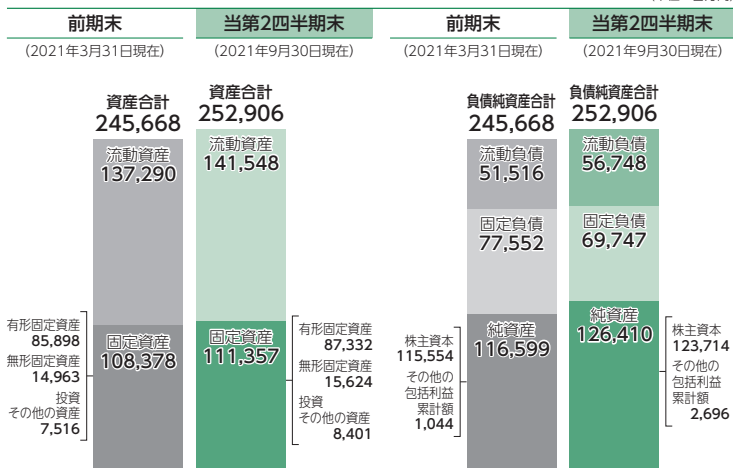
### POINT 1

#### 連結グループ営業利益が100億円を突破

当第2四半期は、国内にて市場の安定供給要請等への対応を行ったことにより、売上高は82,254百万円（対前年同期比10.2%増）となり、売上総利益は35,378百万円（同14.7%増）となりました。販売費及び一般管理費は25,066百万円（同14.3%増）計上され、営業利益は10,312百万円（同15.7%増）となりました。

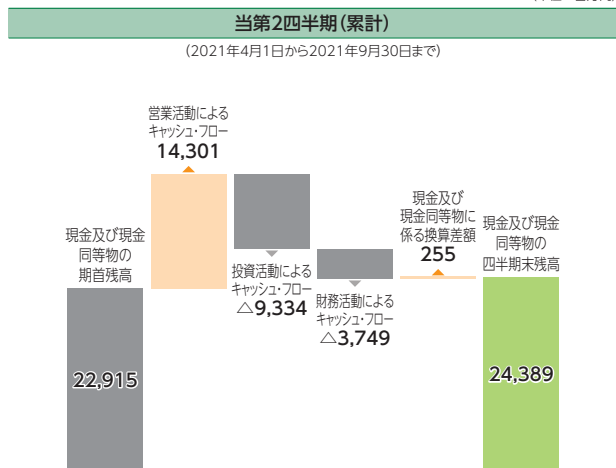
## 連結貸借対照表のポイント

（単位：百万円）



## 連結キャッシュ・フロー計算書のポイント

（単位：百万円）



### POINT 2

#### 資産総額が2,500億円突破、純資産も増加し財務の健全性向上

当第2四半期の総資産は252,906百万円となり、前期末に比べて7,237百万円増加しました。これは現金及び預金やたな卸資産などが増加したことによるものです。負債・純資産の増加

理由につきましては、借入金の返済等により負債が2,573百万円減少したものの、利益剰余金が増加したことなどにより純資産が9,810百万円増加したことによるものです。

### POINT 3

#### 現金及び現金同等物の増加

当第2四半期における現金及び現金同等物の残高は24,389百万円となりました。有形固定資産の取得による支出等により投資活動によるキャッシュ・フローでは9,334百万円の支出、

借入金の返済等により財務活動によるキャッシュ・フローでも3,749百万円の支出となったものの、四半期純利益の増収により営業活動によるキャッシュ・フローでは14,301百万円の収入となり、前連結会計年度末と比べて1,473百万円の増加となりました。

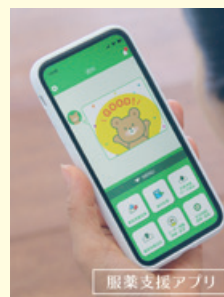
## 服薬支援ツールを用いた実証実験を開始

当社は、国立大学法人京都大学及び株式会社ヘルステック研究所と「服薬支援ツールを用いた服薬遵守割合及び服薬アドヒアランス※1の向上効果の検証に関する研究」の共同研究契約を締結し、実証実験を開始しました。この実証実験には、当社が新規事業の一環として株式会社バンダイナムコ研究所とともに開発した、服薬支援ツールの実証実験用プロトタイプを用いており、患者さんが服薬を意識し、自発的に服薬行動を起こす仕組みとして「ゲームメソッド※2」機能が実装されています。

本実証実験では、薬の飲み忘れを防止し、服薬を継続して管理できる服薬支援ツールを使用することが、患者さんの服薬遵守割合及び服薬アドヒアランスの向上の効果につながることを検証していきます。本実証実験で得た検証結果や使用感などのさまざまな情報を基に、製品化に向けてさらなる開発を進め、患者さんの服薬アドヒアランスの向上と、それによる残薬の解消といった医療経済の課題へ貢献してまいります。

※1 服薬アドヒアランス：患者が積極的に治療方法の決定に参加したり、その決定に従って治療を受けること

※2 ゲームメソッド：ゲームデザインの要素やゲームの原則を、ゲーム以外の物事に応用すること



※写真はイメージです。



## 会社概要

社名 東和薬品株式会社  
 本社 〒571-8580 大阪府門真市新橋町2番11号  
 TEL: 06-6900-9100 (代表)  
 代表者 代表取締役社長 吉田 逸郎  
 創業 1951年6月  
 設立 1957年4月  
 上場取引所 東京証券取引所市場第一部 (証券コード: 4553)  
 資本金 47億1,770万円  
 事業内容 医療用医薬品の製造・販売

## 事業拠点及び販売拠点

本社 本社 守口別館 東京支社  
 研究所 中央研究所 製剤研究所  
 京都分析科学センター  
 健都ヘルスケア科学センター  
 尼崎リサーチセンター 姫路リサーチセンター  
 工場 大阪工場 岡山工場 山形工場  
 物流センター 西日本物流センター 東日本物流センター  
 関西出荷センター  
 営業・販売拠点 営業所71拠点 代理店59拠点

## 連結子会社

ジェイドルフ製薬株式会社  
 大地化成株式会社  
 グリーンカプス製薬株式会社  
 Towa Pharma International Holdings, S.L. (他7社)

## 株式の状況

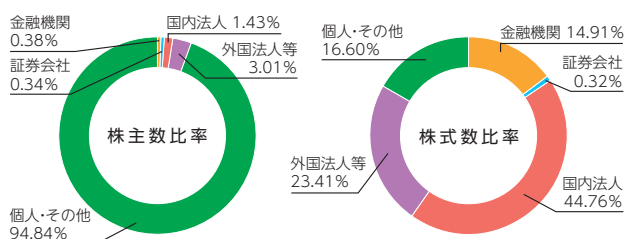
発行可能株式総数 ..... 147,000,000株  
 発行済株式総数 ..... 51,516,000株  
 1単元の株式数 ..... 100株  
 株主数 ..... 7,345名

## 大株主一覧 (上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
(株)吉田事務所	20,100	40.84
日本スタートラスト信託銀行(株)(信託口)	3,724	7.56
ピーエヌワイエムアズエー・ティエールティエスノントリー・ティエージャスデック	2,006	4.07
吉田 逸郎	1,455	2.95
東和薬品共栄会	1,448	2.94
(株)日本カストディ銀行(信託口)	1,003	2.03
東和薬品社員持株会	898	1.82
ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー505224	726	1.47
(有)吉田エステート	648	1.31
ビービーエイチフォーフィデリティビューリタニアルフィデリティ エスアールインテリゲンシックオポチュニティーズファンド	600	1.21

(注) 当社は、自己株式2,301,475株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。また、持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

## 株主分布状況



## 役員

代表取締役社長	吉田 逸郎	取締役 監査等委員・常勤	白川 敏雄
専務取締役	今野 和彦	社外取締役 監査等委員	栄木 憲和
		社外取締役 監査等委員	大石 歌織
取締役	田中 政男	社外取締役 監査等委員	後藤 研了

## 番組提供

報道ステーション	テレビ朝日系24局ネット 毎週月曜日 21:54~23:10
たまむすび	TBSラジオ 毎週木曜日 13:00~15:30

## 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで  
 定時株主総会 6月に開催  
 剰余金の配当の基準日 3月31日、9月30日  
 1単元の株式数 100株  
 公告掲載方法 電子公告によって行います。  
<https://www.towayakuhin.co.jp/ir/stock/koukoku.php>  
 但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

株主名簿管理人ならびに 東京都千代田区丸の内1丁目4番5号  
 特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社  
 同事務取扱場所 〒541-8502  
 (お問合わせ先) 大阪府大阪市中央区伏見町3丁目6番3号  
 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部  
 電話: 0120-094-777 (通話料無料)

- ◆ 住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について  
 口座を開設されている証券会社等にお申出ください。なお、特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行株式会社にお問い合わせください。
- ◆ 未払配当金の支払について  
 株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行株式会社にお申し付けください。

◎ 見直しに関する注意事項  
 当報告書の記載内容のうち、歴史的事実でないものは将来に関する見直し及び計画に基づいた将来予測です。これらの将来予測には、リスクや不確定な要素などの要因が含まれており、実際の成果や業績などは記載の見直しとは異なる場合がございます。

## 株主の皆さまの声をお聞かせください

当社では、株主の皆さまの声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ですが、アンケートへのご協力を願いたします。(所要時間は5分程度です)

①下記URLにアクセス ②アクセスコード入力後にアンケートサイトが表示

<https://www.e-kabunushi.com>  
 アクセスコード 4553

以下の方法でもアンケートにアクセスできます

検索窓から

[kabu@wjm.jp](mailto:kabu@wjm.jp) ←こちらへ空メールを送信  
 「件名」「本文」は無記入。アンケートのURLが直ちに自動返信されます。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です ご回答いただいた方の中から抽選で薄給(図書カード500円)を進呈させていただきます



本アンケートは、株式会社a2mediaの提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。  
<https://www.a2media.co.jp>  
 ●アンケートのお問い合わせ「e-株主リサーチ事務局」  
 MAIL: info@e-kabunushi.com (2108)

## アンケート回答のお礼

第65期通期 事業のご報告にて当社が実施したアンケートに対しまして、貴重なご意見をお寄せいただき、誠にありがとうございました。当社では株主の皆さまとの対話を重要なテーマと考えており、今後も双方向のコミュニケーションの充実を目指してまいります。

UD FONT 見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

